

## 動作環境

対 ●RSA-PCI2RおよびRSA-PCI2/P4Rの場合 応 以下の条件を充たしているDOS/Vマシン 機 ·CPU Pentium166MHz以上搭載※(Pentium200MHz以上推奨) 種 ·PCI Ver 2.1以降のバスを搭載 ※複数枚使用時で、4ポート以上を同時に使用する場合は、CPU Pentium III 500MHz 以上が必要。 ●RSA-PCI2/P8Rの場合 CPU Pentium III 500MHz以上およびPCI Ver 2.1以降のバス を搭載しているDOS/Vマシン Windows 7(32ビット版) / Vista®(32ビット版) / 対 応 Server 2003, Standard Edition / 0 Server 2003, Standard x64 Edition / XP Professional Edition / XP Professional x64 Edition / S XP Home Edition / 2000 Professional / 2000 Server / NT 4.0 / Me / 98(98 SE含む) / 95

## 箱の中には

□ 本製品(1台) □ COMポートNoシール(1枚:RSA-PCI2/P8Rのみ添付)

✓ 取扱説明書(1枚:本書) サポートソフトCD-ROM(1枚)

専用接続ケーブル (1本:RSA-PCI2/P4R、RSA-PCI2/P8Rのみ添付)※ ※コネクター形状や信号名等についてはサポートソフトCD-ROMに収録されている「画面で

見るマニュアル」をご覧ください。

## □ シリアル番号をメモします

シリアル番号 (S/N) はユーザー登録およびソフトウェアのダウンロード の際にも必要な場合があります。

●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/regist/

●ソフトウェア等のダウンロード ⇒ http://www.iodata.jp/lib/

※シリアル番号(S/N)は本製品裏面に貼られているシールに印字してある英数字です。 (例:ABC0987654ZX)

### 

「画面で見るマニュアル」には、Windows NT4.0でのインストール手順や、詳細な 設定、FAQ、アンインストール手順等も説明しています。併せてご参照ください。 ①サポートソフトCD-ROMをセットします。 ②表示されたメニューから[画面で見るマニュアル]をクリックします。

## 使用上の注意

- ●高速なRS-232C通信(230.4Kbps以上)をおこなう場合は、次の事項にご注意ください。 ・RS-232C接続ケーブルは長さ2m以内でシールドされたものをご使用ください。 ・230.4Kbpsですべてのポートを同時に通信する際に必要なCPUの目安は4ポート以上使 用時にはPentium III 500MHz以上となります。
- ●データのオーバーフローを防ぐために、フロー制御を設定してお使いください。ハードフ ロー制御を有効にするためには、必ずRTS/CTS、DTR/DSRの信号線が結線されている RS-232C接続ケーブルをお使いください。
- ●通信機器により、設定可能な通信速度は異なり、必ず230.4Kbps以上に設定できるもので はありません。
- ●本製品に接続されているPnP機器(モデムなど)は自動検出されない場合があります。その 場合は手動でインストールしてください。 ●スループットはシステムの環境により異なります。
- ●高速なデータ転送の最中に他のアプリケーションが実行されるとスループットが低くなる 場合があります。
- ●接続するRS-232C機器が以下の条件のときは使用できない場合があります。 16ビットアプリケーション制御されている場合 / I/Oポートを直接制御している場合 ●スタンバイ、サスペンド、休止状態には対応しておりません。
- ●シリアルポートから電源供給を必要とするRS-232Cで接続する周辺機器への接続はできません。
- ●本製品を使用中に、データなどが消失・破損したことによる損害については、弊社はいかな る責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的として いますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引 き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

# 1.インストールする

本製品を初めて接続する際にはデバイスドライバのインストールが必要です。

### Windows NT4.0のインストール方法については、添付CD-ROMに 収録されている画面で見るマニュアルをご覧ください。

## 本製品はまだ接続しないでください

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。 ※Windows 7/Vista/2003/XP/2000の場合は、コンピュータの管理者(Administrator) 権限でログオンしてください。
- 2 添付のサポートソフトCD-ROMをセットします。 ※自動再生画面が表示された場合は、[AUTORUN.EXEの実行]をクリックします。
- 3 表示されたメニューから[デバイスドライバ]をクリックします。
  - ※メニューが表示されない場合は、 (マイ)コンピュータ(一)等からCD-ROM内の [Autorun(.exe)]をダブルクリックしてください。 ※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、 [はい]または[許可]をクリックします。



## ▲ 画面の指示にしたがってインストールします。

▼ Windows 7 / Vistaの場合

①[次へ]をクリックします。



②[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。 ※2回表示されます。



③[完了]をクリックします。

④サポートソフトCD-ROMを取り出し、Windowsをシャットダウンします。 ※Windows Vistaの場合は通常の終了ではなく、 シャットダウンをおこなってください。



### ▼ Windows 2003 / XP / 2000 / Me / 98 / 95の場合

①[インストール]にチェックがあることを 確認し、[OK]をクリックします。



②[OK]をクリックします。



③サポートソフトCD-ROMを取り出し、 [はい]をクリックします。



以上でインストールは終了です。「2.接続する」を参照し、本製品を取り付けます。

# 2.接続する

#### 本製品をパソコンに接続します。

- 1 パソコンおよび周辺機器の電源を切り、各電源ケーブルをコンセント から抜いてください。
- 2 パソコンのカバーを取り外します。 (取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。)
- 3 空いているPCIバスのスロットカバーを取り外し、 本製品を取り付けます。 ※スロットの位置については、パソコンの 取扱説明書をご覧ください。



- 4 スロットカバー用のネジで本製品をとめ、固定します。
- 5 RSA-PCI2/P4R、RSA-PCI2/P8Rのみ、添付の専用接続ケーブル を本製品のコネクターに挿しこみ、ネジをとめ固定します。

▼接続例:RSA-PCI2/P4R(4ポートタイプ)の場合 (8ポートタイプの製品の場合、ケーブルが異なります。)



※一部のパソコンでスロット開口部が 狭いために、ケーブルのコネクターが スロット開口部にひつかかり、奥まで しつかり挿し込めない場合があります。 スロット開口部の板金厚が1.5mm以下 であれば、コネクター内部の接触ピンの 長さが充分接触すろため 固定えジを 締めることで支障なくご使用になれます。

- 6 パソコンのカバーを取り付け、パソコンおよび周辺機器の電源ケーブ ル等を元に戻します。
- 7 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。 ※Windows 7/Vista/XP/2000の場合は、コンピュータの管理者 (Administrator) 権限 でログオンしてください。
- 8 自動的にドライバのインストールがされます。

Windows 7 / Vista / 2000 / Me / 98 / 95の場合は、インストールは終了です。 ⇒「3.ポートの確認と変更」にお進みください。 Windows Sever 2003 / XPの場合は、

⇒下記の追加作業をおこなってください。 ※本製品を複数枚使用する場合は、1枚目のインストールおよび取り付けが全て終了してから、 2枚目のインストールおよび取り付けをおこなってください。

### ▼ Windows 2003 / XP の追加作業

①以下の画面が表示されます。 [いいえ、今回は接続しません]を 選択し、[次へ]をクリックします。



②[ソフトウェアを自動的にインストールする]が選択されていることを 確認し、「次へ」をクリックします。

③[続行]をクリックします。

④[完了]をクリックします。



⑤製品のポートの数分、手順③~④を繰り返します。画面の指示にした がってインストールします。

以上でインストールは終了です。⇒「3.ポートの確認と変更」にお進みください。

## 3.ポートの確認と変更

本製品のCOM番号の確認方法と変更手順を説明します。 OSによりCOM番号の割り当てられ方および確認方法が異なります。

### 本製品のCOM番号の割り当てられ方

#### ●Windows 7の場合

ご利用の環境で未使用のCOM番号(COM3以降)が自動的に ランダム に割りあたります。 割り当てられたCOM番号は下記「▼Windows 7の場合」の手順1~4で確認できます。

●Windows Vista / 2003 / XP /2000 / Me / 98 / 95の場合 ・ご利用の環境で未使用のCOM番号(COM3以降)が自動的に小さい番号順に割りあたります。 ・本製品に割り当てられたCOM番号の小さい番号順に、添付の専用接続ケーブルのコネクター

[P1]から順に割り当てられます。

## □ 使用中のCOM番号と入れ替える場合

使用中のCOM番号に変更したい場合は、それぞれを一旦、未使用の COM番号に変更した後、設定したいCOM番号に変更しなおします。 例:ポート2とポート3のCOM番号を変更する場合

(1)変更前







収止したい世方に及!		
ポート1	COM3	
ポート2	COM4	
ポート3	COM5	
ポート4	COM6	

※この例の場合、COM番号の変更の作業を4回おこなうことになります。

#### ▼ Windows 7の場合

- **1**パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。 ※コンピュータの管理者(Administrator)権限でログオンしてください。
- 2 添付のサポートソフトCD-ROMをセットします。 ※自動再生画面が表示された場合は、[AUTORUN.EXEの実行]をクリックします。
- 3 表示されたメニューから[ユーティリティー]をクリックします。
  - ※メニューが表示されない場合は、コンピューター等から CD-ROM内の[Autorun(.exe)]をダブルクリック してください。 ※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、

[はい]または[許可]をクリックします。



▲ 各ポートに割り当てられているCOM番号を確認します。 ※ご利用環境によりCOM番号は異なります。

▼例:RSA-PCI2/P4R(4ポートタイプ)の場合 ([ポート1(P1)]に[COM3]、[ポート2(P2)]に[COM5]、[ポート3(P3)]に [COM4]、[ポート(P4)]に[COM6]が割り当てられている場合)



### ランダムに割り当てられる

※COM番号を変更しない場合は「終了」をクリックし、 終わります。本製品にモデムやTAを接続し、ご使用いた だけます。モデムやTAのプロパティで本製品のCOM番号 を設定し、ご利用ください。

5 COM番号を変更する場合は、[コンピューター]を右クリックし、[プロ ペティ]→[デバイスマネージャー]の順にクリックします。



7 [ポートの設定]タブ→[詳細設定]の順にクリックします。



裏につづく	$(\mathbf{A})$
表にノノヽ	$\nabla$

# 3.ポートの確認と変更 (つづき)



10 ユーティリティー画面の[更新]ボタンをクリックし、COM番号を確認します。 ※ご利用環境によりCOM番号は異なります。

▼例:RSA-PCI2/P4R(4ポートタイプ)の場合

([ポート1(P1)]に[COM3]、[ポート2(P2)]に[COM5]、[ポート3(P3)]に [COM4]、[ポート(P4)]に[COM6]が割り当てられている場合)



- ┃ [終了]ボタンをクリックし、ユーティリティー画面を閉じます。
- 12 CDメニューの[EXIT]ボタンをクリックしてメニューを閉じ、サポートソ フトCD-ROMを取り出します。

### **13** Windowsを再起動します。

以上でポートの確認と変更は終了です。本製品にモデムやTAを接続し、ご使用いた だけます。モデムやTAのプロパティで本製品のCOM番号を設定し、ご利用ください。

※デバイスマネージャーで、[拡張ボート(RSA-PCl2)(COMx)]を選択して[プロパティ]ボタン をクリックすると、より詳しい設定を行うことができます。ここでは、本製品に接続したモデ ムやTA等の設定が優先されますので、モデムやTA等の設定をご確認ください。

### ▼ Windows Vista / 2003 / XP / 2000 / Me / 98 / 95の場合

- 【 [(マイ)コンピュータ]を右クリックし、[プロパティ](→[ハードウェア]) →[デバイスマネージャ]の順にクリックします。
- 2 [ポート(COMとLPT)]をダブルクリックし、下に表示されている拡張ポート の名前とCOM番号を確認します。 ※ご利用環境によりCOM番号は異なります。

▼例:RSA-PCI2/P8R(8ポートタイプ)の場合



3 COM番号を変更する場合は、本紙表面「3.ポートの確認と変更」の 「Windows 7の場合」の手順 6~手順 9と同様な手順で変更します。

以上でポートの確認は終了です。本製品にモデムやTAを接続し、ご使用いただけ ます。モデムやTAのプロパティで本製品のCOM番号を設定し、ご利用ください。

※デバイスマネージャで、[拡張ポート(RSA-PCI2)(COMx)]を選択して[プロパティ]ボタンを クリックすると、より詳しい設定を行うことができます。ここでは、本製品に接続したモデム やTA等の設定が優先されますので、モデムやTA等の設定をご確認ください。

.....

## □ RSA-PCI2/P8をお使いの場合

添付の専用接続ケーブルのコネクター[P1]~[P8]に対応するCOM番号 のシール(添付のCOMポートNoシール)を貼り付けてください。



## 仕様

	RSA-PCI2R	RSA-PCI2/P4R	
コントローラ	OxfordSemiconductor社製 OX16PCI954	OxfordSemiconductor社製 OX16PCI954	
FIFOバッファ	128バイト×2(IN,OUT)×2(ポート)	128バイト×2(IN,OUT)×4(ポート)	
ケーブル コネクター	D-sub9pin凸(RS-232C)	D-sub 37ピン凸 (基板接続部)⇔ D-sub 9ピン凸(RS-232C)×4	
ポート数	2ポート	4ポート	
インター フェイス仕様	PCI Rev.2.1		
通信速度	最大921.6Kbps		
使用IRQ	2		
電源電圧	DC 5.0\	/ ±5%	
消費電流	最大150mA	最大160mA	
基板寸法	119.91(W)×96.68(H)mm(スロットカバー含まず)		
質量	約65g(ケーブル含まず)	約68g(ケーブル含まず)	
使用温度範囲	0~55°C		
使用湿度範囲	20~80%(結露無きこと)		
谪合相枢	VCCI classB		
	VCCI	10330	
	RSA-PC	CI2/P8R	
コントローラ	RSA-PC OxfordSemiconductor社製	CI2/P8R OX16PCI954, 0X16C954	
コントローラ FIFOパッファ	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128パイト×2(IN,	N257 N2/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート)	
コントローラ FIFOパッファ ケーブル コネクター	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128バイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ⇔	N335D N2/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) > D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8	
コントローラ FIFOバッファ ケーブル コネクター ポート数	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/バイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ⇔ 8ポ	N2/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) > D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ート	
ユントローラ FFF0/19ファ ケーブル コネクター ポート数 インター フェイス仕様	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/バイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ⇔ 8ボ PCI Re	N2/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) P D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ート ev.2.1	
コントローラ FIFO/「ッファ ケーブル コネクター ポート数 インター フェイス仕様 通信速度	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/バイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ペ 8ボ PCI Re 最大921	N3355 N2/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) P D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ート ev.2.1	
コントローラ FIFO/バッファ ケーブル コネクター ポート数 インター フェイス仕様 通信速度 使用IRQ	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/パイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ⇔ 8ボ PCI Re 最大921	N3555 N2/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) P D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ート ev.2.1 1.6Kbps 2	
ユントローラ FIF0/10/07ア ケーブル コネクター ポート数 インター フェイス仕様 通信速度 使用IRQ 電源電圧	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/バイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ⇔ 8ボ PCI R 最大921	DZ/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) > D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ト ev.2.1 1.6Kbps 2 V ±5%	
ユントローラ FIFO/ツファ ケーブル コネクター ポート数 インター フェイス仕様 通信速度 使用IRQ 電源電圧 消費電流	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/パイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ⇔ 8ポ PCI Re 最大92 2 DC 5.0 最大3	DZ/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) > D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ト ev.2.1 1.6Kbps 2 V ±5% 20mA	
ユントローラ FIFO/ <sup>(1)</sup> ファ ケーブル コネクター ポート数 インター フェイス仕様 通信速度 使用源電圧 消費電流 基板寸法	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/パイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ⇔ 8ポ PCI Re 最大92 2 DC 5.0 最大3 約117.2(W)×96.7(H)m	DZ/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) > D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ト ev.2.1 1.6Kbps 2 V ±5% 20mA m (スロットカバー含まず)	
ユントローラ FIFO/ <sup>(1)</sup> ファ ケーブル コネクター ポート数 インター フェイス仕様 使用源電圧 消費電流 基板寸法 質量	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/パイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ↔ 8ポ PCI Re 最大92 2 DC 5.0 最大3 約117.2(W)×96.7(H)m 約96g(ケー	Ad335 AD2/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) > D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ト ev.2.1 1.6Kbps 2 V ±5% 20mA m (スロットカバー含まず) ブル含まず)	
ユントローラ FIFOパッファ ケーブル コネクター ポート数 インター フェイス仕様 使電源電圧 消 基板寸法 質量 使用温度範囲	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/パイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ↔ 8ポ PCI Re 最大92 2 DC 5.0 最大3 約117.2(W)×96.7(H)m 約96g(ケー 0~5	Ad335 AD2/P8R OX16PCI954, OX16C954 OUT)×8(ポート) P D-sub 9ピン凸 (RS-232C)×8 ート ev.2.1 1.6Kbps 2 V ±5% 20mA m (スロットカバー含まず) ブル含まず) 55℃	
<ul> <li>ユントローラ</li> <li>FIFOパッファ</li> <li>ケーブル</li> <li>コントローラ</li> <li>ボート数</li> <li>ポート数</li> <li>ポート数</li> <li>インター</li> <li>ブェイス仕様</li> <li>通信用IRQ</li> <li>運費電流</li> <li>基板寸法</li> <li>質量</li> <li>酸明</li> <li>皮(使用温度範囲</li> <li>使用温度範囲</li> <li>使用温度範囲</li> </ul>	RSA-PC OxfordSemiconductor社製 128/パイト×2(IN, D-sub 78ピン凸 (基板接続部) ↔ 8ポ PCI R4 最大92 <sup>-</sup> 20 た3 約117.2(W)×96.7(H)m 約96g(ケー 0~5 20~80%(緒	Ad335 Ad355 Ad355 Ad355 Ad355 Ad355 Ad355 Ad355 Ad355	

## 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための 注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および	び注意表示	▼ 絵記号の意味
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または 重傷を負うことがあります。	◇ 禁止
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり 周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。	1 指示を守る
A	-	

### /!∖ 警告

- 本製品を修理・分解・改造しない 火災や感雷、やけど、故障の原因となります。
- ぬらしたり、水気の多い場所で使用しない



◆ 本製品の小さな部品(ネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない 誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。 万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

故障や異常のまま、通電しない 本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外し、コンセントから電

源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器お よび本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから行う 電源コードを抜かずに行うと、感電および故障の原因になります。

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

## ∕!∖ 注意



◆ 衆愛師を増みるい、 破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

取り付け、取り外しの際は手袋をつける ハンダ付けの跡やエッジ部分などがとがっている場合があります。誤って触れると、 けがをするおそれがあります。

## ハードウェア保証規定

#### (1)保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合に は、お買い上げ時より12カ月、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換いたし ます。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。 ②保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は 保証の対象とはなりません。

#### ③修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込み頂け ますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社か らの返送時の費用は弊社負担とさせて頂きます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂 き、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証およ び輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

#### ④保証適応外

次の場合は有料修理となります。

)ご購入日から保証期間が経過した場合。

2)修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合。 3)火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷 4)お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。 5)接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。 6)取扱説明書の記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。 7)弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。 8)その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。

## ⑤ 弊 社 免 責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害 について弊社は一切責任を負いません。

#### ⑥保証有効範囲

本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan. ※本保証書は、本書に明示した期間、条例のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。



### ▼ お問い合わせについて



### インターネット: http://www.iodata.jp/support/

< ご用意いただく情報 > 製品名 / パソコンの型番 / OS (Windows、Mac OS)

## 本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

[ご注意] 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ標業の著作物です。したがつて、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変する。 等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses a d, or inability to use, this product outside Japan andprovide no technical support or after-service for this product outside Japan) 4) 本製品は「外国海 替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合が るります。5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください

へー ☆印の領境 のでご注意 販売店欄能 (保証期間 また、本書	ドウェア ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>保証</b> ドウェ たさい。記載潮れがない まれ要です。 保証規定とともに紛	★ (キリトリ線) ★ (キリトリ線) ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★		
☆ 〒 ご住F お客 様 お名i TEL 型 番	□□-□□□ 析 .()) RSA-PCI2シリー	- 7	ご販売店様へ 1.お客様へ商品をお渡しする際は必ず 販売日をご購入日欄に記入し、貴店 名住所、貴店印をご記人ご捺印くださ い。(保証期間が無期限の製品におい ては不要です。) 2.記載漏れがありますと、保証期間内で も無料修理が受けられません。		
保証期間 住所 売 店 TEL ご購入日	ご購入日より12ヶ) ・店名 .() ↓	月間有効  月 E			
₿₫内容等につきましては、₿減損度をとき無(だきい。       ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆					

合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。



修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。 ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)

株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。

石川県金沢市桜田町2丁目84番地

●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。

●保証内容については、保証規定に記載されています。

●修理をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

#### 修理について詳しくは… http://www.iodata.jp/support/after/

## 商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。 ●Windows Vista®およびWindowsロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。 ●その他 ―船に会社名 製品名は各社の商標または登録商標です。



 $\pi - \Delta \ll - \Im$ : http://www.iodata.jp/support/ Copyright © 2006-2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2010.07.29発行